

- ・ 所在地 : 岩手県一戸町
- ・ 構成員 : 4経営体
- ・ 発 足 : 平成31年 2月
- ・ 取 得 : 令和元年11月

発足からわずか
8ヶ月程度で
認証取得!



★GAP認証取得のきっかけ

- 取引先からのGAP認証取得の要望
- 他産地との競争力強化

→ 求められる**責任産地**としての確立を目指す

★認証取得までの道のり

○ JAグループによるサポート

- ・ JAグループ支援チームの支援
 - ・ JA新しいわて、県農業改良普及センターによる支援体制構築、役割分担
- ⇒GAPの基礎研修から技術的指導までサポート
⇒**団体認証の事務局及びQMS(※)をJAが担当**



(※QMS: Quality Management System (品質マネジメントシステム。いわゆる本部機能))

○ 生産者グループとしての取組

- ・ JA新しいわてによるGAPの取組の働きかけを受け、従来から固定の取引先との契約栽培に取り組んでいた生産者グループがGAP認証取得に向けた取組を開始
- **POINT** 記録書類の作成、整理整頓の工夫と実践
- ・ 苦労した点: 家族の理解(GAPの意義など)を得ること
- **POINT** JA、普及センターの支援体制で丁寧にケア

★GAP認証取得の効果

○ 生産者の意識の変化

- ・ GAPの取組みによって、整理整頓や記帳が定着化
- ・ 作業効率がアップ
- ・ 安心・安全意識の明確化

○ 販路の拡大への期待

- ・ GAP認証取得の新聞掲載などを契機に、新たな取引の問合せも
- GAPを産地の優位性に活かす



★今後の展開、課題

- ・ GAPの取組の継続
 - ・ GAP認証取得費用に対する効果の実感(生産者の所得向上につながる取組へ)
 - ・ 構成員以外のレタス生産者への取組の広がり
- ⇒ **産地全体としての取組へ!**

★お問い合わせ先

JA新しいわて 営農企画課 TEL 019-699-3348